

公立大学法人神戸市外国語大学勤怠管理システム
導入及び運用・保守サービス委託実施要領(公募型プロポーザル)

1. 業務の名称

公立大学法人神戸市外国語大学勤怠管理システム導入及び運用・保守サービス委託

2. 業務の目的・概要

2023年4月1日から、本学と神戸市立工業高等専門学校(以下、「神戸高専」という。)が同一法人下で運営される予定である。それに際し、本学と神戸高専が利用する勤怠管理システムを同時に調達・構築することで、両校の情報管理の一元化を図るとともに、効率的な業務運営体制を構築するため、SaaSの勤怠システム及びカードリーダー(読み取りに対応するICカード含む)の導入を行うものである。

3. 業務内容に関する事項

(1)契約期間

契約締結の日から2026年3月31日

(2)業務内容

別紙、仕様書のとおり。

(3)委託予定額(上限)

14,500,000円(消費税及び地方消費税込)

(4)費用分担

受託者が業務を遂行するにあたり必要となる経費は、契約金額に含まれるものとし、本学は、契約金額以外の費用を負担しない。

4. 契約に関する事項

(1)契約の方法

公立大学法人神戸市外国語大学契約規程に基づき、委託契約を締結する。契約内容は本学と協議のうえ、仕様書及び企画提案書並びに神戸市外国語大学クラウドサービス利用ガイドラインチェックリスト(別紙2)に基づき決定する。

なお、契約の締結に際し、万一、応募書類の記載内容に虚偽の内容があった場合は、契約締結をしないことがある。

(2)委託料の支払い

各業務工程履行後、本学の検査を経て、受託者の請求に基づき支払うこととする。なお、導入費用と運用・保守費用については、支払を別とし、運用・保守費用については、最長でも1年単位での支払とする。

(3)契約保証金

契約保証金は免除する。

(4)その他

契約締結後、当該契約の履行期間中に受託者が神戸市契約事務等からの暴力団等の排除に関する要綱に基づく除外措置を受けたときは、契約の解除を行う。

5. 応募資格

以下の要件をすべて満たすこと。

- (1)神戸市契約事務等からの暴力団等の排除に関する要綱に基づく除外措置を受けていないこと。
- (2)企画提案時において、神戸市指名停止基準要綱に基づく指名停止を受けていないこと。
- (3)会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (4)複数の事業者等により構成される共同体を構成する場合は、構成員全てが上記(1)～(3)に掲げる要件を全て満たしていること。
- (5)委託契約書(案)に基づいて業務の一部を再委託する場合は、再委託事業者が上記(1)～(3)を満たすこと。
- (6)参加事業者から本業務の一部の再委託を受ける事業者は、当募集に参加できない。

6. 業務履行にあたっての留意事項

本業務の履行にあたっては、次の事項に留意するものとする。

- (1) 常に本学担当職員との連携を密にして業務にあたるものとする。
- (2) 業務の進捗状況については、本学担当職員の指示により適宜報告するものとする。
- (3) 業務委託仕様書に疑義が生じた場合は、本学担当職員と十分に協議するものとする。

7. 選定スケジュール

(1)公募要領の公表	2022 年 7 月 8 日(金)
(2)参加申請関係書類・質問受付締切	2022 年 7 月 21 日(木) 17 時
(3)質問に対する回答	2022 年 7 月 27 日(水)
(4)提案提出期限	2022 年 8 月 4 日(木) 17 時まで(持参又は郵送のときは必着)
(5)提案審査会の開催	2022 年 8 月中旬(予定)
(6)選定結果通知	2022 年 8 月中旬
(7)契約締結・事業開始	2022 年 8 月中旬

8. 応募手続き等に関する事項

(1)参加申込手続き

①受付期間

2022 年 7 月 8 日(金)から 7 月 21 日(木) 17 時まで

②提出書類

- ・別紙2_神戸市外国語大学クラウドサービス利用ガイドラインチェックリスト
- ・参加申請書(様式1)

③提出方法

下記「11. 問い合わせ・提案書送付先」まで、Eメールで提出すること。

(2)質問の受付

①受付期間

2022 年 7 月 8 日(金)から 7 月 21 日(木) 17 時まで

②提出書類

質問票(様式 2)

③提出方法

下記「11. 問い合わせ・提案書送付先」まで、Eメールで提出すること。

※応募者間の公平を確保するために必要と認めた質問事項については、質問内容と回答内容を、回答参加者全者に対して、7月27日までにEメールにより回答する。なお、事実関係の確認など回答することで他の応募者が不利にならない事項については、この限りではない。

(3)企画提案書等の提出

①受付期間

2022年7月21日(月)から8月4日(木)まで

②提出書類

- ・企画提案書7部(正本1部、副本6部)
- ・見積書の様式は任意とし、できるだけ詳細な内訳を明記すること。見積金額には消費税及び地方消費税を含むこと。
- ・委任状(代表者以外の者が申請する場合のみ)(様式3)
- ・事業者概要(直近事業年度までの経歴・沿革・業績が分かる書類)任意様式
- ・資本関係・人的関係調書(様式4)
- ・誓約書(役員一覧)(様式5)
- ・共同企業体結成届書(共同企業体で提案する場合のみ)(様式6)
- ・委託業務推進体制図(共同企業体もしくは再委託をする場合のみ)(様式7)
- ・情報秘密保持契約書(様式8)

(4)企画提案書作成要領

様式の定めはないが、別紙仕様書の内容を踏まえてA4サイズ、両面印刷で提案内容をまとめること。また、以下①～⑤の事項については必ず記載すること。なお、①～⑤以外の提案については、当該提案が本件業務目的に照らして有益と認められる場合は、審査上の加点事項とする。正本1部には事業者(会社)名を記載し、副本6部には事業者(会社)名、ロゴマーク等事業者を特定できる情報を一切記載しないこと。

- ①本業務に対する考え方、実施方針
- ②類似業務実績
- ③機能要件に対する対応案または対応手法等
- ④本業務にかかる実施体制・本学職員との連絡調整体制
- ⑤提案のセールスポイント

9. 事業者の選定方法

- (1)事業者選定にあたっては、提案事業者名を伏せた上で、提案内容について本学職員により審査を行い選定する。
- (2)審査に当たっては、応募登録者による提案内容説明会(プレゼンテーション)の実施を予定している。
- (3)提案内容説明会(プレゼンテーション)の日程、場所その他詳細については、改めて応募登録者に通知する。
なおプレゼンテーションは質疑応答含め 30 分程度を予定している。

(4)評価の視点は以下のとおり(詳細は別紙のとおり)

- ①提案者に関する情報【10点】
- ②本業務に対する理解【10点】
- ③機能要件に対する評価【20点】
- ④セキュリティ要件に対する評価【10点】
- ⑤プロジェクト管理に対する評価【10点】
- ⑥運用に関する評価【20点】
- ⑦市内事業者対応に関する評価【10点】
- ⑧価格点(見積金額評価点)【10点】

(5)契約に当たっては、業務受託予定者との協議により、契約内容や支払方法等について決定する。なお、協議が整わない場合は、評点において企画提案の次点の評価を受けた事業者に変更する可能性がある。

(6)提案事業者が1社であった場合には、評点が6割以上であれば業務受託予定者とする。

(7)採用決定の結果については、公立大学法人神戸外国語大学ホームページ上にて公表する。

10. その他

(1)提出書類は、選定結果の如何にかかわらず、返却しない。なお、提出書類や選定結果(不採用となった企業等の名称・審査結果を含む)は神戸市情報公開条例に基づき情報公開の対象となることを了承のうえ提出すること。

(2)提案書で表明された内容については、そのまま契約の基本方針となるため、実現が確約されることを表明すること。採用決定後であっても、契約段階において表明した内容に大幅な変更がある場合には、次点の提案者と契約を締結する可能性がある。また、提案書に虚偽の記載をしたものは、当該業務の提案書を無効とする。

(3)提出された提案書は、提出者に無断で使用することはない。

(4)本件に関する契約は、受託者と発注者である本学及び神戸市と締結することとし、本学、神戸市それぞれと契約を締結すること。なお、契約書の作成は受託者にて行い、本学との契約書にて本件の業務委託金の総額を明記し、神戸市との契約書においては契約金額を0円とすること。

(5)全ての提出書類は返還しない。

11. 問い合わせ・提案書送付先

住所 〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1
公立大学法人神戸市外国語大学 担当:齋藤・近藤
電話 078-794-8122
電子メールアドレス incorporation@office.kobe-cufs.ac.jp

(以上)

評価・採点基準

評価項目		評価視点
大項目	小項目	
1.提案者に関する情報(10点)	1.1導入実績	・過去に同様の課題を抱える類似案件について十分な導入実績がある。
	1.2資格・第三者認証	・本業務を遂行するにあたって、提案者が有用な資格(ISO,ISMS,プライバシーマーク等の第三者認証)を有している。
2.本業務に対する理解(10点)	2.2本業務の背景と目的	・本業務の背景と目的を適切に理解し、システム導入により見込まれる効果やシステムの使いやすさについて具体的に提案されている。
3.機能要件に対する評価(20点)	3.1 システム全体機能	・仕様記載の基本要件、共通要件を理解した上で、具体的に提案されている。
	3.2 勤怠管理(勤怠予定・実績)	・柔軟な就業条件への対応を理解した上で、具体的に提案されている。
	3.3 勤怠管理(超過勤務・休暇管理、就業計算・承認・照会)	・3.2以外の勤務形態や休暇制度を理解した上で、具体的に提案されている。
4.セキュリティ要件に対する評価(10点)	4.1 セキュリティ対策	・本システムが管理するデータの重要性を踏まえ、適切なセキュリティ対策が講じられている。 (「別紙2_神戸市外国語大学 クラウドサービスチェックリスト」の回答を基に評価する)
5.プロジェクト管理に対する評価(10点)	5.1 プロジェクト計画	・本稼働に向けて実現可能で現実的な体制及びスケジュール、本学との役割分担が詳細に提示されている。
	5.2 プロジェクト管理	・プロジェクトの進捗管理および課題管理方法が具体的に記載されている。 ・テスト・研修工程が要件を満たす内容で記載されている。 ・本学の要求事項に相当する成果物が提案されている。
6.運用に関する評価(20点)	6.1 運用保守体制	・平日の稼働と障害時に対する対応時間及び体制が具体的に記載されている。
	6.2 運用保守要件	・仕様書記載の運用保守要件を満たすサービスレベルが具体的に記載されている。
7.市内事業者対応に関する評価(10点)		・神戸市内に本店又は支店を有している。(支店の場合、配点は2分の1とする)
8.見積金額(10点)		・配点×(全企画提案者中最低見積金額)÷(当該企画提案者見積金額)